

京都大学総合人間学部入学者出身高校へのアンケート結果 (2016(H28)年度実施・自己点検・評価委員会)

(2017(H29)年2月実施 送付件数93 回答数52 回答率55.9%)

1. 総合人間学部について

(1) 総合人間学部について、 すでにご存知のことを教えてください (複数選択可)	a. 学部の規模(学生数、教員数)	27	16.7%
	b. 学部の構成(5学系、理系・文系分野の共存)	46	28.4%
	c. 教育の方針(アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー)	19	11.7%
	d. 入試に関する情報(通常の学部入試、特色入試)	46	28.4%
	e. 在籍教員の名前や研究内容(1名以上)	6	3.7%
	f. カリキュラム(カリキュラムの体系、コースツリー)	3	1.9%
	g. 副専攻制度の存在	8	4.9%
	h. 卒業生の進路状況	7	4.3%
(2) 総合人間学部に関する情報を どのようにして得ておられますか (複数選択可)	a. 京都大学のホームページ	43	21.5%
	b. 総合人間学部のホームページ	37	18.5%
	c. a, b 以外のインターネット情報	3	1.5%
	d. 京都大学が作成している大学紹介の冊子類	28	14.0%
	e. 総合人間学部が作成している冊子類	18	9.0%
	f. 入試関係の情報雑誌	25	12.5%
	g. d,e,f 以外の新聞・雑誌類	2	1.0%
	h. 予備校	9	4.5%
	i. 貴校の卒業生	25	12.5%
	j. ご同僚や他校の教員	6	3.0%
	k. 総合人間学部や京都大学の教員	4	2.0%
(3) 総合人間学部の印象を 率直にお聞かせください (複数選択可)	a. 特色ある教育・研究をしている、またはそれが期待できる	28	31.8%
	b. 他の学部との違いがわからない、特徴が見えにくい	14	15.9%
	c. 文理融合の学部である	46	52.3%
	d. 文系の学部である	0	0.0%
	e. 理系の学部である	0	0.0%
(4) 総合人間学部のオープンキャンパスへの参加を 勧めていますか	a. はい	25	52.1%
	b. いいえ	23	47.9%
(5) 学部紹介の目的で『人環レビュー2013 教育・ 研究活動の自己評価』をご送付いたしました。 その感想をお聞かせください (複数選択可)	a. 高校生に対して、また高校における進路指導において、有益な情報があった	27	60.0%
	b. 高校生に対して、また高校における進路指導において、有益な情報はなかった	3	6.7%
	c. 情報量が多く、利用しやすい	7	15.6%
	d. 情報量が多く、利用しにくい	8	17.8%

2. 総合人間学部への進路指導について

(1) 特定の大学・学部への進路指導は いつから行っていますか	a. 1年次から	19	35.8%
	b. 2年次から	16	30.2%
	c. 3年次前半	5	9.4%
	d. 3年次後半	3	5.7%
	e. その他-1. 随時・適宜	3	5.7%
	f. その他-2. していない	7	13.2%
(2) どのような生徒に対して、 総合人間学部への進学を勧めておられますか (複数選択可)	a. 生徒にとって興味のある研究分野(または教員)が総合人間学部にある	33	34.4%
	b. 理系と文系の分野の両方に興味・関心があり、両方を学ぶ希望がある	25	26.0%
	c. 理系内、文系内の複数の領域に興味・関心がある	23	24.0%
	d. 理系か文系か、またその系内の分野での進路の選択を決めかねている(志望が定まっていない)	15	15.6%
	e. 理系科目が得意な文系志望の生徒	0	0.0%
	f. 文系科目が得意な理系志望の生徒	0	0.0%
(3) 特定の学部への進路指導をする際に 有益な、また必要な情報は何ですか (複数選択可)	a. 学部内の研究分野の構成とその内容	43	24.4%
	b. 教員個々の研究分野とその内容	26	14.8%
	c. 学部の教育の方針	14	8.0%
	d. カリキュラム構成	15	8.5%
	e. 学部の教育・研究活動の状況	31	17.6%
	f. 在学生の活動の状況	13	7.4%
	g. 在学生の所属学部に対する意見・評価	8	4.5%
	h. 卒業後の進路の状況	26	14.8%
(4) 総合人間学部への進路指導をする際に、 (3)の事項を含め、情報は十分にお持ちでしょうか	a. 十分	20	40.8%
	b. 不十分	29	59.2%

3. 高大連携について

(1) 現在貴校で行っている 高大連携の企画・事業がありましたら、 教えてください	A. 高校で実施		
	a. 出張講義	20	69.0%
	b. 講演会	3	10.3%
	c. 研究指導	2	6.9%
	d. 高校訪問(卒業生の母校訪問、入試ガイダンス、大学合同ガイダンス、キャリアガイダンス)	4	13.8%
	B. 大学で実施		
	a. 講義	6	27.3%
	b. 実習実験	1	4.5%
	c. 研究(研究体験)	3	13.6%
	d. 講演会・WS参加	1	4.5%
	e. 大学・研究室訪問	11	50.0%
	C. 高大連携事業		
	a. 文科省 SGH	3	11.5%
	b. 文科省 SSH	4	15.4%
	c. 高校独自・地方自治体・他大学など	9	34.6%
	d. 京都大学(学びのコーディネーター、サマースクール、ELCAS)	10	38.5%
(2) 高大連携として、 大学に希望される企画をお聞かせください。 特に、総合人間学部希望する 企画がありましたら、ご指摘ください (複数選択可)	a. 貴校での授業や講演会	28	20.7%
	b. 生徒への学部紹介のための高校訪問	9	6.7%
	c. 教員(特に進路指導担当教員)を対象としての学部説明会	5	3.7%
	d. 貴校の教育活動(課内・課外)へのサポート(指導・助言、実験等の設備・スペースの提供)	12	8.9%
	e. 学部や研究室の見学(訪問)の受入	40	29.6%
	f. 大学・学部側での模擬講義や模擬実習・演習	22	16.3%
	g. 大学・学部側での高校生を受入れた研究活動	19	14.1%